

B Z D薬害を考える会

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 Vol.2 4 1】

各位 (本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、医療過誤団体、野党政党等の約 400 カ所へ BCC 送信しています)

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA) の多田雅史です。

本メールはベンゾジアゼピン (BZD) 関連情報をお送りしています。

- (1) 新規の情報提供希望者が身近におられた場合、BYA-HP の「お問合せ」をご紹介ください。
<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/>
- (2) 有用な情報をお持ちの方は本メールに返送してお知らせください。皆さんに情報提供します。
- (3) 情報の中で「拡散すべき情報」があれば、皆さんの判断で自由に「転送・SNS 拡散」してください。

【目次】

1. 「医療事故調査制度開始 5 年の動向 (添付)
2. 米国ではオピオイド、日本ではベンゾの被害が蔓延 (添付)
3. 手術翌日「苦しい」 予期せぬ死の調査、見直し求める声 (添付)
4. 2 人死傷を招いた高齢者の意識障害はなぜ起きたか？—医療が事故裁判から学ぶべき教訓 (添付)
5. マラドーナ氏の死亡に医療過失の可能性か アルゼンチン検察が捜査中
6. リニア中央新幹線訴訟 訴えた住民の約 3 割に原告適格 東京地裁
7. 小林化工、Meiji Seika ファルマ イトラコナゾール錠の自主回収
8. うつが「すぐ治る人」「重症化する人」の決定的差 (添付)
9. 「子宮頸がんワクチン」男も打つべき 2 つの理由
10. 「医療行為と刑事責任について (中間報告)」の公表について (添付)

【記事】

1. 「医療事故調査制度開始 5 年の動向 (添付)

<https://www.medsafe.or.jp/uploads/uploads/files/5houkoku.pdf>

都道府県別人口 100 万人あたりの医療事故発生報告件数は、宮崎県=5.6 件に対して、大阪府=2.0 件と、約 1/3 しかない。これはなぜか？事故隠蔽ではないか？

起因した医療(疑いを含む)の分類別医療事故発生報告件数は、1 位が手術、2 位が処置、3 位が投薬注射である。

2. 米国ではオピオイド、日本ではベンゾの被害が蔓延 (添付)

https://replace.premiumcyzo.com/modules/member/2020/11/post_10030/

以下引用

『米国ではパーデュー・ファーマ社の鎮痛薬・オキシコンチンを入口に、依存症者が急増した。その状況は「オピオイド危機」と呼ばれ、00 年代に入った頃から徐々に社会問題化。17 年にはトランプ大統領も公衆衛生上の法に基づく国家非常事態宣言を行った。

一方の日本では、オピオイドの乱用や依存症の問題はほとんど出ていないが、ベンゾジアゼピン系の睡眠薬・抗不安薬において、依存症の被害が深刻化している。』

3. 手術翌日「苦しい」 予期せぬ死の調査、見直し求める声 (添付)

<https://www.asahi.com/articles/ASNCS4DRPNCGULBJ00J.html>

医療事故に対する医療者の本音はこうだろう。

『患者が死んでも、いちいち、事故調査などしていたら、医療などやってられない。それに患者は、いくらでもいるので、次の患者への対応が必要だし、経営上も患者はどんどん来るので、問題ない。第一、

2020/12/08 17:28

我々の医師の97%は「良い生活を求めて医師の職業を選択した」（日野原 重明医師）のだから、医療過誤に悩まされたら、本末転倒だ。医療事故に気が付いていない患者の寝る子を起こすな！』

4. 2人死傷を招いた高齢者の意識障害はなぜ起きたか？—医療が事故裁判から学ぶべき教訓（添付）
<https://news.yahoo.co.jp/byline/uedasatoshi/20201128-00209898/>

5. マラドーナ氏の死亡に医療過失の可能性か アルゼンチン検察が捜査中
<https://news.livedoor.com/article/detail/19293462/>

6. リニア中央新幹線訴訟 訴えた住民の約3割に原告適格 東京地裁
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20201201/k10012740171000.html>
集団訴訟の原告適格は、いつも問題になる。要は「救済すべき対象か否か」である。

7. 小林化工、Meiji Seika ファルマ イトラコナゾール錠の自主回収
<https://www.mixonline.jp/tabid55.html?artid=70282>
睡眠導入剤混入で「翌朝以降まで眠気が残り、注意力・集中力が落ちる」⇒あまりにも安易に製造されているベンゾジアゼピン薬、国民の常備薬化しており、多くの災禍を生じている。

8. うつが「すぐ治る人」「重症化する人」の決定的差（添付）
<https://toyokeizai.net/articles/-/382852?page=3>

以下引用

『「朝15分の散歩」をするだけで予防できる

睡眠や運動などの生活習慣を変えるのは大変かもしれませんが、最もてっとり早く取り入れられておすすめるのが「朝15分の散歩」です。朝、太陽の光を浴びながら散歩をすると、セロトニンが活性化します。セロトニンは、私たちの心と身体のために不可欠な脳内物質です。』

9. 「子宮頸がんワクチン」男も打つべき2つの理由
<https://toyokeizai.net/articles/-/392662>

本当に、それ必要か??、やるなら、まず、「隗より始めよ」！

10. 「医療行為と刑事責任について（中間報告）」の公表について
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08364.html

<https://www.m3.com/open/iryolshin/article/719222/>

刑事医療裁判について、平成28年の警察への届出件数68件に対し、刑事裁判件数は2件しかない。逃げ得か!?



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史